

# 介護人材の確保・定着に向けた法人としての取組み

## 【結婚・出産・育児を経ても働き続けるための取組み】

### 「両立支援」と「均等支援」で やりがいを生み、「働きやすい職場」を実現

社会福祉法人 太田福祉記念会 [郡山市]

#### 取組みのきっかけに なったこと

介護のイメージ調査から、プラスイメージを  
高めるような取組みを始めた



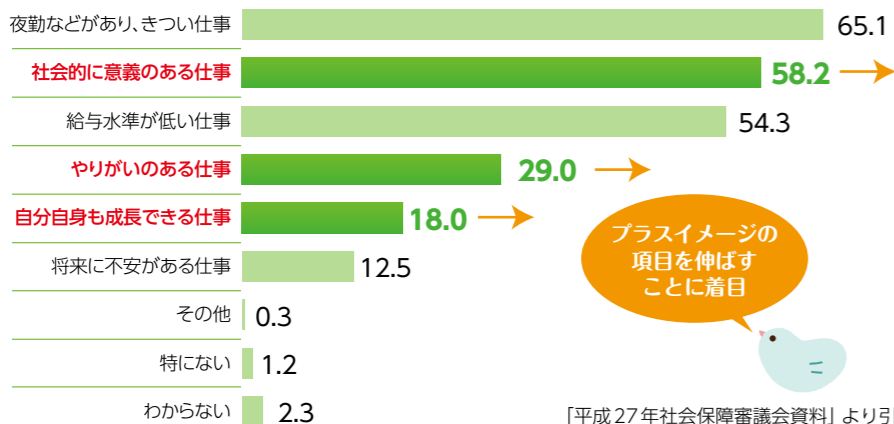
社会福祉法人 太田福祉記念会  
常務理事兼法人事務局長 佐々木俊仁さん (写真中央)  
特別養護老人ホーム玉川ホーム園長 猪腰久子さん (写真右)  
法人事務局次長兼事務局長 早津 憲一さん (写真左)

「より質の高い介護サービスの提供」を目指す太田福祉記念会では、女性職員が全体の約7割と、女性が多く活躍している法人です。女性に長く働いてもらうためには、人間関係や環境的にも働きやすい職場であること、職員がやりがいを持って働けることが重要だと思っています、と話すのは佐々木常務理事。先代の理事長時代から女性の働きやすい職場づくりに取組んでおり、平成25年には厚生労働省より「子育てサ

ポート企業」の認定を受けました。

その後、平成27年に社会保障審議会\*の資料の「介護に対するイメージ」調査結果 **図1** のうち、プラスイメージの割合を引き上げることに着目することで、女性だけでなく全職員が働きやすい職場づくりに向けて取組みを始めました。

#### 図1 介護に対するイメージ



プラスイメージの  
項目を伸ばす  
ことに着目

\*厚生労働省に設置された審議会の一つであり、社会保障制度全般に関する基本事項について審議・調査し、意見を述べる。

の不平等感が生まれないように「均等支援」の相互のバランスを取りながら進めていくことにしました。

まず、「仕事とプライベートとの両立支援」では、男女雇用機会均等法施行以前から行っている産前産後休暇中の基本給全額支給のほか、育休後の時短勤務、育児休業取得の推進、子育てや介護のため退職した方が再就職を希望した際に同じ条件で採用する再雇用制度などを整えました。また「均等支援」では、研修体系を見直すとともに給料表を改訂して、人生設計を考えられるような制度を整えました。さらに、自分の施設に愛着をもつことが、職員自身のやりがいにもつながると考え、職員アンケートや上司との面談などを通じて、職員の意見を聞いています。平成30年に行われた施設の大規模改修では全職員アンケートで挙げた要望を取り入れたほか、新しいユニフォームや名刺のデザインなどは、職員による委員会を立ち上げ、オンリーワンづくりを進めました。

事業計画の策定にも職員が参画し、バラエティーに富んだイベントが企画されています。例えば、利用者と犬が触れ合う「わんこと遊ぼう」や、職員による手作りお菓子や飲み物をカフェのような雰囲気を提供することで、家族との面会を楽しんでいただける「カフェたまがわ」、利用者がお墓

材質からポケットの位置など機能性も考慮してデザインされたユニフォームの検討委員会の様子。色も全3色と、職員は好きな色を選んで着られます



紙質からデザインまで職員が手掛けた名刺。優しい雰囲気イラストや裏面にはメッセージが書き込めるなど、細部までこだわって作成しました

#### 働きやすい職場づくりの流れ

先代理事長時代から、女性が働きやすい職場づくりの取組み

全国的なアンケートの調査結果から、女性を含めた全職員が働きやすい職場づくりへの取組みを本格的に始める

#### 2つの視点で体制を整備

##### 仕事とプライベートの 両立支援

- 産前産後休暇中の基本給全額保障
- 育休後の時短勤務
- 育児休業取得の推進
- 再雇用制度 など

##### 職員への均等支援

- 研修体系の見直し
- 給与制度改訂
- 面談やアンケートの実施 など

#### 職員との積極的なコミュニケーション

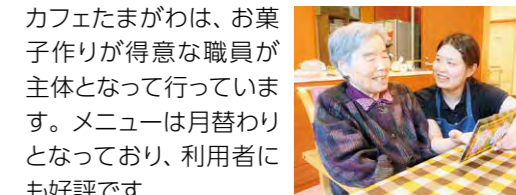
女性の平均勤続勤務年数が長くなり、管理職に占める女性労働者の割合が約7割に。今年度の離職率も0.8%と低い水準になっている

参りや外食などに出かける「おでかけ支援」などがあります。また、日頃から佐々木常務理事が施設内を回っているなど、「上司が職員とのコミュニケーションを積極的に図っていることも自分達に関心を持ってもらうきっかけになっているのでは」と猪腰園長。園長自身も子育てをしながらキャリアアップしてきた一人。「職員との面談のなかで家庭のことや健康についての心配ごとがないか、職員の思いや声に耳を傾けることを意識しています」と話します。

#### 職員のアイデアから生まれたイベント



ケンネル協会の協力を得て行っているわんこと遊ぼうは、利用者や犬が触れ合うことで、アニマルセラピーの効果を取り入れています



カフェたまがわは、お菓子作りが得意な職員が主体となって行っています。メニューは月替わりとなっており、利用者にも好評です

#### 改善後の職場の様子

#### 「全職員」にとっての働きやすい環境づくりの効果と今後

こうした取組みによって、女性の平均勤続勤務年数が長くなり、女性管理職の割合が約7割になるなど、平成28年には「女性活躍推進法に基づく認定」を取得したほか、近年では介護職（正職員）の離職率が2%台で推移するなどの成果もありました。

「職員が誇りをもって働いてもらうことが大切。今後も女性をはじめとする、職員全員という視点で職場環境を整えていくとともに、さらに男性の育児休業を促進していきたいです」と早津事務局次長は話してくれました。



社会福祉法人 太田福祉記念会  
郡山市熱海町玉川字阿曾沢 11-1  
TEL024-994-0888  
<http://www.ohta-fukushi.or.jp>

#### 【事業内容】

- 玉川ホーム (特別養護老人ホーム、ショートステイ)
- あたまホーム (特別養護老人ホーム、ショートステイ)
- グリーンライフ小磯 (ケアハウス)
- 太田デイサービスセンター (デイサービス)
- 太田玉川デイサービスセンター (デイサービス)
- 太田小磯サービスセンター (デイサービス)
- 太田訪問介護事業所 (ホームヘルパー)
- 太田指定居宅介護支援事業所 (居宅介護支援)
- 湖南地区地域包括支援センター (地域包括支援センター)

#### 取組んだ内容

「両立支援」と「均等支援」の視点で  
職場環境を整える

体制整備にあたっては、「仕事とプライベートとの両立支援」と、職員間で